つづれおり新聞

つづれおり新聞

Vol.7 発行日 2019.10.1

発行：本門佛立宗弘通局

つづきはWEBで！

全国巡回助行

お寺いってもいいですか？

「全国巡回助行」

松山 松風寺

吉田弘通局長のお膝元らしく荘厳な朝参詣にお参詣させていただきました。朝参詣後は、皆さまと朝食をいただき、活発な意見交換ができました。

今治 清唱寺

今治タオルのように強く温かく包み込む藤本お導師を船頭にいただき、ご信者お一人おひとりがしっかりとお題目の船に乗り込みご信心に励んでおられました。９０歳を超えてなお毎日自転車で参詣されるお爺ちゃんもご参詣でした。

高松 妙泉寺

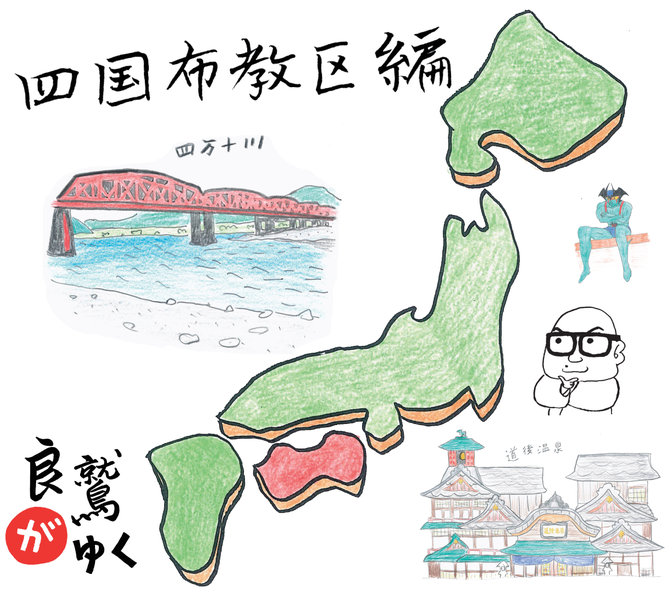
お助行では、大きな声ではっきりと良いお看経の実践をされており大変随喜しました。また、さすが四国の玄関口ご信者の皆さまが暖かい笑顔でお迎えくださいました。

大洲 大法寺

河野お導師、ご信者さんのやさしい笑顔。夜のお助行にも関わらずたくさんのお参詣でした。また、10年連続で１０個以上のお教化に励んでおられる廣田弘子さんご夫婦の営む中華料理店で夕食を美味しくいただきました。

四国布教区編

良鷲がゆく



徳島 立正寺

学徒さん五名を含む大勢のご参詣で、シッカリお看経が上がりました。立派な庭にはカリンと栗が生っていました。納骨堂の下には室内墓がズラリと並んでいました。

宇和島 顕本寺

宇和島に向かう道中、車の走行に支障をきたすような大雨に見舞われるも顕本寺に近づくにつれ小降りになりお寺に着く頃にはすっかりやんでいました。ご信者ご一同の信心前に随喜させていただきました。

四万十 寶泉寺

悠然と流れる四万十川のすぐそばに位置し、暑い中大勢のご信者が外に出てお迎えくださり、中に入ると大きな窓で明るく開放的な本堂、透き通るような素直な信心前・弛むことなく流れ続ける信心前でご奉公に励むご一同、随喜の連続でした。

高知 佛立寺

重厚な外観。モダンデザインの本堂。講堂の舞台には立派な焼き物がはめ込まれていて劇場のようでした。今回の８ヶ寺中一番参詣が多く、元気な声で御看経が上がりました。

四国布教区 高知 佛立寺 山下文子さん（93歳）の日常

3時00分	起床・洗面　御宝前のお給仕・お看経
6時20分	始発電車でお寺へ
6時35分	佛立寺到着・朝参詣 終了後、お寺の御宝前お給仕
9時00分	朝食・帰宅
10時30分	自宅でお看経（２時間３０分）
13時00分	昼食
16時00分	自宅でお看経（１時間）
18時00分	夕食
19時00分	就寝

百本祈願

四国布教区 松山 松風寺 吉田純四郎さん

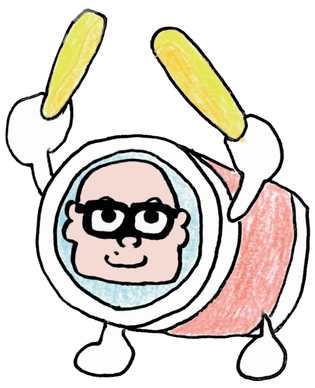
「良鷲が行く」の訪問中に今年3個目のお教化が成就し、今月のMVPに任命しました。なんでも、昨秋松風寺のご信者が百本祈願に挑戦されたのに随喜し、一週間仕事を遣り繰りしてお寺にお籠りしたそうで、そこから潮目が変わったそうです。

まず百本祈願のあと、久しぶりに会った親戚に何気なくご信心の話をすると、思いがけず入信になります。

8月には、2度も連合長会議を開いてお教化の打ち合わせをしたので、なんとか成就したいと思っていると、息子さんが御本尊を奉安し2個目が成就。

そして、ずっと正法帰入のご祈願をしていた方に、お導師から話をしてもらい、しばらく考えますとのことでしたが、このたび3個目のお教化として入信が叶ったのです。（吉田日景 記）

法鼓の達人®



会員番号1番 谷口沙耶ちゃん（兵庫妙詮寺）

最初はとても難しかったけれど一生懸命練習しました。今では、御会式で法鼓が打てるようになり、とても楽しいです。

会員番号2番 小野山実くん（高松妙泉寺）

学校から急いで戻りお助行に参詣、大人に負けじと法鼓を叩きお看経を盛り上げてくれました。

会員番号3番 吉田賢人くん（松山松風寺）

会員番号4番 吉田隆平くん（松山松風寺）

御導師の息子さんの賢人君（小6）と隆平君（小1）賢人君は野球、隆平君はサッカーと空手が大好きです。毎晩のお看経は、交代で法鼓を打っています。

会員番号5番 名田悦子さん（四万十寶泉寺）

三大会をはじめ寺内各種法要の法鼓は私にお任せあれ！

会員番号6番 宮地正美さん（高知佛立寺）

身体全体を使ってリズミカルに法鼓を奏で、大きな声で口唱に励んでいます。